

# 仕 様 書

## 1 業務名

県立広島病院夜間看護補助業務に係る労働者派遣業務

## 2 履行場所

県立広島病院（広島市南区宇品神田一丁目5番54号）

## 3 業務期間

令和7年2月1日から令和8年3月31日まで

## 4 就業日

原則、平日（月曜日から金曜日まで）とし、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日および年末年始（12月29日から1月3日まで）は休みとする。

ただし、派遣元事業者と当院で協議の上、就業日を変更することができるものとする。

## 5 就業時間

通常の勤務は16時00分から23時15分（休憩時間45分を含む）までとする。

ただし、派遣元事業者と当院で協議の上、変更できるものとする。また、必要に応じて時間外勤務を命じることがある。

## 6 配置場所

当院が指定する病棟

## 7 派遣人数

8名

ただし、当院において夜間急性期看護補助体制加算の施設基準届出後は、その施設基準に適合することを前提とし、当院の体制等の状況によっては、派遣元事業者と当院で協議の上、派遣人数を変更できるものとする。

## 8 業務内容

派遣労働者に従事させる業務は、看護の専門的判断を要しない下記の業務とする。

### ① 生活環境に関わる業務

- ・ 病床および病床周辺の清掃・整頓、ベッドメイク
- ・ 環境整備・アメニティーの補充
- ・ リネンの管理

### ② 日常生活に関わる業務

- ・ 保清：洗面介助
- ・ 排泄：排泄時の見守り、着脱介助
- ・ 食事：配茶・配膳・下膳
- ・ 安全・安楽：見守り、買い物代行
- ・ 移動・移送：検査などの患者搬送

- ・使用物品の消毒・片付け

③ 診療に関わる周辺業務

- ・メッセージ業務：検体、薬品、医療機器、SPD、物品の借用・返却など
- ・洗浄業務：吸入器等
- ・物品補充
- ・書類の整理と補充

④ その他

- ・ナースステーション内のごみの整理
- ・面会札の清掃など

## 9 派遣労働者の要件

- ① 「8 業務内容」に定める業務を円滑かつ正確に遂行できる者であること。
- ② 健康で業務が滞りなくでき、基本的なマナー、接客等の知識・能力を習得していること。
- ③ 職務上知り得た個人情報や業務上の情報等を他人に漏らさないことおよび不当な目的に使用しないことを遵守できる者であること。派遣期間終了後も同様とする。
- ④ 医療事故防止のため、患者氏名などの漢字の識字が可能であり、日本語による業務遂行に支障がない者であること。

## 10 派遣元事業者の責務

- (1) 派遣元事業者は、業務の実施にあたり、関係法令及び「派遣元事業主が講ずべき措置に関する指針」（平成 11 年労働省告示第 137 号）を遵守し病院運営に支障を来さないようにするとともに、善良な管理者の注意を払うこと。
- (2) 派遣元事業者は、当院業務従事者全員の健康管理のため、年 1 回以上の健康診断を受診させること。なお、これに要する費用は派遣元事業者の負担とする。また、上記の受診結果は当院の求めに応じて提示すること。
- (3) 派遣元事業者は、派遣労働者に対し、当院が必要と判断する抗体価検査（麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、B 型肝炎）を実施し、十分な抗体価の基準に満たない場合は予防接種を実施すること。なお、これに要する費用は派遣元事業者の負担とする。また、上記の記録は当院の求めに応じて提示すること。
- (4) 派遣元事業者は、当院が必要と認めた院内研修に派遣労働者を参加させること。

## 11 その他

- (1) 派遣労働者のユニフォーム、業務上必要となる入館カードおよび消耗品等は、当院の負担とし貸与または提供する。派遣労働者は、これらを含む当院の設備および物品等の取扱いに十分注意すること。当院の設備および物品等について、派遣労働者の故意または過失により破損または紛失等があった場合は、直ちに派遣元事業者から当院の責任者に報告すること。なお、入館カードを破損または紛失した場合は、セキュリティ上の観点から当院総務課庶務係に派遣労働者から直接報告すること。
- (2) 派遣労働者の交通費については、派遣単価に含まれるものとする。なお、駐輪場については、当院が指定する院内駐輪場を無償で提供する。
- (3) この仕様書に定めない事項については、必要に応じて、当院および派遣事業者が協議して定める。